750以上のコースがオンラインで受け放題！

会計プロフェッショナルのための英語で学ぶ国際会計実務

Becker CPE（継続教育）オンラインコース

Becker Continuing Professional Education on Demand Course

―国際会計資格（USCPA・EA・USCMA）の更新に必要な継続教育（CPE）単位が取得できます―

CPE（継続教育研修）について

高度な専門知識を提供しているUSCPAやEA、USCMAは常に知識の取得に努め、最新の知識を身に付けていなければなりません。そのため、各資格ライセンスの更新のためには継続教育研修（CPE：Continuing Professional Education）を受け単位を取得していただくことが義務付けられています。

USCPAの場合、必要な単位数は州ごとに異なっておりますが、多くの州では3年間で120単位の取得が必要となります。CPE単位は、おおよそ1時間で1単位となります。（ワシントン州のように1年で一定数の取得が義務付けられている州もございます。）

CPE単位取得のために利用する学習コンテンツはAICPAやNASBAといった各試験実施団体が認定しているものに限ります。「Becker CPEコース」もこれらの認定を受けた教育機関としてCPEの提供を行っております。

資格の学校

TAC

TAC（株）米国公認会計士　2022年1月～2023年3月

Becker CPE(継続教育)オンラインコース

Becker CPE(継続教育)オンラインコースは「米国最大手のUSCPA試験受験対策校」として知られるBeckerが提供しているコースで、USCPA、EA、USCMA等の「国際会計資格のライセンス更新」のために必要なCPE単位を取得することができます。
国際会計実務に携わっている皆様が、最新の国際会計実務の知識を「Beckerのエキスパート講師陣による英語の講義」で身に付け、継続教育の単位の取得や実務の現場でお役立ていただければ幸いです。

3つの特長

1. 750以上のコースが1年間の受講期間中いつでもPC・スマホ・タブレットで受講できる
2. 最新の情報(会計基準や監査基準など)が続々追加され更新される
3. USCPA(米国公認会計士)
EA(米国税理士)
USCMA(米国公認管理会計士)等のライセンス更新に必要な継続教育(CPE)の単位が取得できる

学習できる論点(Field of Study)

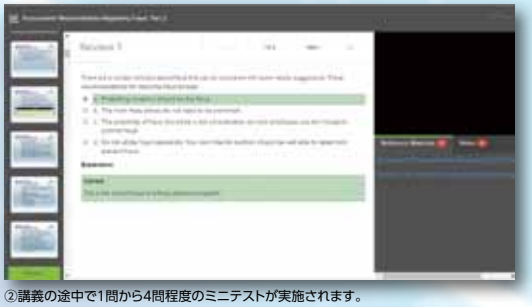
Accounting
Accounting(Governmental)
Auditing
Auditing(Governmental)
Business Management & Organization
Communications and Marketing
Economics
Ethics(ワシントン州用Ethicsも取得可能)
Finance
Information Technology
Management Services
Personal Development
Personnel Human Resources
Regulatory Ethics
Specialized Knowledge
Taxes

各分野のコース一覧

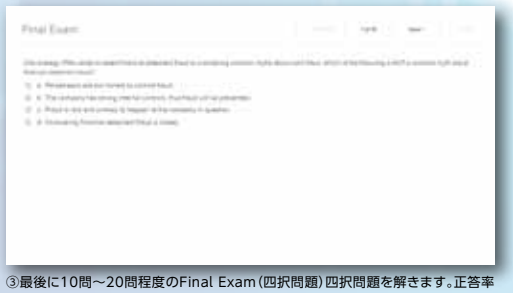
受講の流れ

①750以上のコースの中から興味のあるコースを選択してください。
②動画講義を見ながら学習します。
③講義途中に設置されているミニテスト(Review)を受けます。
④最後に修了試験(Final Exam)を受けます。
⑤Final Examに合格すると受講コースの修了証明書(PDFファイル)が受け取れます。

①オンラインで講義を受講していきます。



②講義の途中で1問から4問程度のミニテストが実施されます。



③最後に10問～20問程度のFinal Exam(四択問題)四択問題を解きます。正答率70%以上で単位を取得することができます。(同じ問題で何度でもチャレンジ可能)

④Final Examに合格するとCertificate(証明書)が発行されます。

各資格のCPE要件一覧

USCPAの場合

例）Washington州ライセンス維持のために必要な単位数

ワシントン州では以下のルールが決められております。

- 3年ごとに120単位を取得すること（1年の間に最低20単位を取得していただく必要がございます）
- 上記120単位のうちワシントン州の倫理（Washington Ethics）を4単位以上取得すること。
- Non-Technical Subjects　は60単位までとなっております。

※Non-Technical Subjectsは以下の分野に該当する科目を指します。
Communication skills／Interpersonal management skills
Leadership and personal development skills／Client and public relations
Practice development／Motivational and behavioral courses
Speed reading／Memory building

上記ワシントン州の倫理単位を含む、全120単位をBeckerのCPEコースにて取得することが可能です。

CPE単位の取得期間（ワシントン州の場合）	
ライセンスの有効期限	CPEの取得期間
2023年6月30日	2020年 1 月 1 日～ 2022年12月31日まで
2024年6月30日	2021年 1 月 1 日～ 2023年12月31日まで

ライセンスの有効期限が2023年6月30日の場合、2022年12月31日までに必要なCPEを取得する必要があります。
また2023年1月1日～4月30日までの間に更新の申請を行う必要があります。

https://cpaverify.org/

上記のサイトより有効期限を確認することができます。

EAの場合

EAのCE (Continuing Education 継続教育) 要件

- 3年間で72単位、毎年少なくとも16単位（Ethics2単位含む）以上の取得が必要
- 初めて登録した場合、初回の更新までは毎月2単位以上の取得が必要

例えば、SSNをお持ちで無い方が2022年の5月にEA登録を行った場合、CPE取得期間（2021年～2023年）の2年目にあたります。
その場合、登録されてから毎月2時間の継続教育（CPE）単位を取得する必要がありますので、
2022年5月（2単位）、6月（2単位）、7月（2単位）、
・・・・～12月（2単位）合計16単位（Ethics2単位を含むこと）
2023年1月（2単位）、2月（2単位）、3月（2単位）、
・・・・～12月（2単位）合計24単位（Ethics2単位を含むこと）
を取得する必要があります。

有効期限について

社会保障番号（SSN: Social Security Number）の有無、お持ちの方は末尾の数字によって下記有効期限となっています。

SSNの末尾の番号	CPE取得期間	更新申請期間	登録有効期限
7, 8, 9 および SSNを持っていない方	2021～2023年	2023年11月1日～ 2024年1月31日	2024年03月31日
0, 1, 2, 3	2019～2021年	2021年11月1日～ 2022年1月31日	2022年03月31日
4, 5, 6	2020～2022年	2022年11月1日～ 2023年1月31日	2023年03月31日

IRS(内国歳入庁）の資料　https://www.irs.gov/pub/irs-pdf/p5186.pdf　を元に作成

EAの継続教育については下記IRSのサイトも必ずご確認ください。

https://www.irs.gov/tax-professionals/enrolled-agents/maintain-your-enrolled-agent-status

USCMAの場合

必要なCPEの単位数は毎年少なくとも30単位（Ethics2単位含む）以上の取得が必要となります。

- Ethics（倫理）を2単位以上取得した場合、最大2単位まで次の年に繰り延べることができます。

特例
1. CPEの取得については合格した次の年の1月から始まります。合格した年は猶予期間であり継続教育は不要ですが、この猶予期間中にCPEを取得すれば初年度の単位として認められます。
2. ある年に30単位以上取得した時には、超過した単位について10単位までの範囲で翌年に単位を繰り越すことができます。

USCMAの継続教育についてはIMA協会のサイトも必ずご確認ください。

https://www.imanet.org/cma-certification/current-cmas

《動作条件》 PC・スマホ・タブレットで受講できます!

	Windows	Mac
CPU	2.0 GHz以上	Intel based processor
メモリ	2 GB以上必須（4GB以上を推奨）	2 GB以上必須（4GB以上を推奨）
空きディスク容量	10 GB以上	10 GB以上
動作OS	Windows 10以上	Mac OS-X Last two version
ビデオカード	1024×600ドット以上、32色以上を推奨	1024×768ドット以上、32色以上を推奨
インターネットブラウザ	Safari / Chrome / Firefox (latest version) / Edge iPad、iPhone、Androidなどの主要なモバイルブラウザでも、オンラインでご使用いただけます。	

【アクセス可能期限】
初回アクセスより1年間

ご注意 ・BeckerのCPEコースは、Becker社との提携コースです。受講に関するお問い合わせ、中身に関するご質問は直接Becker社宛にご連絡いただくことになります。

「Becker CPEオンラインコースの体験動画」をご覧いただけます!

TAC CPE 動画　検索

お申込みの流れ

①TACの窓口、郵送、e受付にてお申込みください。
②お申込後、TAC USCPA講座宛にメールにて下記文面の「登録希望メール」を送信してください。

メール宛先　：TAC米国公認会計士講座（us-cpa@tac-school.co.jp）
メールタイトル：『（○○○○）Becker CPEコース』　※○○○○には氏名をご記入ください。
メール本文　：①TAC会員番号
②漢字表記の氏名（例：達区　太朗）
③英字表記の氏名（Taro Tac）
④登録希望のE-mailアドレス
⑤ご生年月日（西暦でご記入ください）
以上5点を明記してください。

③お申し込み後、TACへご連絡をいただきましたら、Becker社にて登録処理を行います。
※CPEコースへの登録完了まで、1週間程度かかります。
④Becker社にて登録が完了しましたら、TACからお客様へメールでご案内をいたします。
※ログインに必要なURL・ID・PWをお知らせします。
※TACからの案内メールが届きましたら、Becker CPEコースのWebサイトにログインできるようになります。
※受講期間は、初回ログインしてから1年間（12ヵ月）です。
⑤受講期間終了後の再受講の場合にも、①～④の流れでご利用開始の手続きをしてください。
※初回登録時と同じメールアドレスを使用すると、これまでの受講データを引き継ぐことも可能です。

受講料

コース名	コースNo.	クラスNo.	受講料
Becker CPEコース	230-C10	91	¥29,800

※0から始まるTACの会員番号をお持ちでない方は、受講料のほかに別途入会金（¥10,000・10%税込）が必要です。　申込期限：2023年3月31日　受講期間：初回ログインから1年間

体験者の声

S.Aさん（USCPA）

CPEを取得する方法は様々ですが、このBeckerのCPEコースはオンラインで手軽にCPEを取得することができとても便利でした。講義の内容も非常に興味深いものばかりで、楽しみながら講義を受講できました。また私はワシントン州のライセンスを保持しているのですが、その維持に必要なCPE（Ethics含む）すべてをBecker CPEコースにて取得することができました。

H.Hさん（EA）

私はあまり英語が得意な方ではないのですが、パワーポイントのようなスライドを使ってテンポよく解説されていますので、とてもわかりやすかったです。また最後の問題は何度でも解きなおすことが可能でしたので、苦手な分野の問題に挑んだ際にもなんとか最終的にはクリアすることができ単位を得ることができました。

USCPA　ワシントン州License サインサポート

TACではUSCPAのLicenseを取得するにあたりサイナーをご紹介し、ワシントン州のライセンス取得をサポートさせていただく「ワシントン州Licenseサインサポート35,000円（10%税込）（2022年1月現在）」を実施しています。
TAC USCPA講座　総合本科生（Plus）、Becker30、Becker会計士専用コースをご受講いただいた方が対象となります。
またワシントン州LicenseサインサポートとCPEコースをセットにした「USCPA Licenseサインサポート&Becker CPEコース62,000円（10%税込）（2022年1月現在）」も実施しています。
詳細につきましては、TAC米国公認会計士講座までお問い合わせください。
uscpa@tac-school.co.jp

お問い合わせ
資格の内容、講座の内容、コース選択、受験資格の確認などご不明な点があればお気軽に!!
通話無料 0120-773-385 受付時間 水 15:30～19:00
※祝日および年末年始等の一部日程はお休みさせていただきます。
uscpa@tac-school.co.jp
最新情報は米国公認会計士講座専用サイトへ!
https://www.tac-school.co.jp/kouza_becker-cpe.html　TAC Becker CPE　検索

092-0902-1007-17